

障害者差別解消啓発活動の提案内容

資料2

【 チラシ、パンフレット等による啓発 】

1	自治会をとおして、町民に啓発する。(チラシを回覧板等で。)
2	障害者週間の時、駅・スーパー等でチラシを配布する。
3	一般の方に見ていただけるように、チラシを町内のお店などに配布する。
4	障害者週間のポスター作成と掲示板などへの掲示。
5	障害者週間のパンフレット及びチラシを作成し、自治会向け回覧の実施働きかけ。
6	当事者と支援者が町内の駅・病院・コンビニ等に直接出向き、コミュニケーション・ボードを配布し、利用をお願いする。
7	チラシや案内を町内の広報掲示板、スーパー、金融機関、郵便局、農協等の人が多く集まる所に貼る。
8	全町民に対して啓発をするため、回覧でお知らせを出す。
9	11月頃からポスターを掲載する。場所は、人目に付く町内の掲示板、行政施設、事業所窓口、駅、銀行、スーパー等。 ポスターの内容は、障がい者週間とは？、障がい者差別解消法とは？、障がい者の方からのコメントや自立支援協議会からのコメントを伝える。
10	事業所の活動として、当事業所の生活品(お弁当)にPR紙を付ける(弁当容器のカバーとして)。
11	横断幕・幟等設置する。(駅前公園に)
12	障害者週間の幟掲揚。

【 広報紙や映像による啓発 】

1	町広報に障害者差別解消法の特集記事を掲載する。
2	タウンニュースで周知する。
3	平塚市では当事者の体験談を広報紙に掲載。
4	全町民に対し啓発するため、広報さむかわに特集で「差別」について記載してもらう。 内容は、「なげかけ」をするような表現で障がい者の方への対応を考えてもらう。
5	障害者週間の時に周知する。(ジェイコム等のメディアを利用する。)
6	事業所の活動として、事業所(食堂店内)のモニターを使い、啓発活動をPRできる映像を流す。

【 ピア活動による啓発 】

1	当事者(ピアサポーター)による体験発表。対象は一般町民。ニーズがあれば、民生委員等の関係者を対象に実施。
2	普段関わりのある障害以外の方のことを、どの程度理解しているか自信がないのです。 また、他の障害に関わっている支援者の方、当事者・御家族は、精神障害者の方々のことをどのくらい知っているのかともあります。 そのため、各障害種別ごとのピア・当事者のみなさんからお話を伺えると良いと思います。

【 組織・機関やイベントを利用しての啓発 】

- | | |
|---|---|
| 1 | 周知してもらう事が一番大事であり、難しい事だと思いますが、自治会、民生委員、学校(PTA等)、イベント等を通じて何回も実施することが大事だと思います。 |
| 2 | 「産業まつり」と「ふれあい福祉フェスティバル」のコラボ |

【 対象者や場所を限定して啓発 】

- | | |
|----|---|
| 1 | 病院への啓発(医師、看護師、医療事務職員)。 |
| 2 | 自治会長の方々と懇談会を重ね、理解を深めてもらい、自治会単位へのお知らせをする。 |
| 3 | 小・中・高校に、小学校高学年向けの内容で、障がい者理解のお知らせを配布。 |
| 4 | 町内の学校に通う生徒向けに、障がいのある方を理解していただけるようなリーフレットを作成し、配布。 |
| 5 | 町内の企業で働く方向けに、障がいのある方を理解していただけるようなリーフレットを作成し、配布。 |
| 6 | 障がい者雇用をしている企業にご協力いただいて、講習会を開く。 |
| 7 | 事業所の活動として、取り引きのあるお客様・企業に生産品等を使い、啓発する。 |
| 8 | 通勤・買い物の時間帯または事業所の活動時間内に、駅や公園など町内で人通りの多い場所を1か所決めて、当事者と支援者による、チラシやリーフレット、町内事業所製品を配布する。
※事業所の外出行事とすることで、当事者の方が参加しやすい。
※事業所製品のアピールと「にっこりマーケット」の宣伝を兼ねて、試供品的な小さい(少量の)製品の詰め合わせセット。 |
| 9 | 役場ロビー、町民センター、図書館、体育館など人が多く集まる場所で、障がい者作品展や啓発パネル・ポスター展示。 |
| 10 | 幟を立てる、主旨を大きく貼り出す、食品に試食を用意する、各団体の紹介を大きく書いて貼るなどをし、テントを張り「にっこりマーケット」を、駅前公園で開催する。 |
| 11 | 学校の授業の一環として啓発する。 |

【 意見・要望 】

- | | |
|---|---|
| 1 | 寒川駅、宮山駅、倉見駅に『〇〇線が人身事故で不通(運転を見合わせ中)』などを表示する電光掲示板を改札やホームに作ってほしいです。
※今、寒川駅の改札近くやホームにあるのは、字が小さくて見えづらく不便です。 |
| 2 | 足の不自由な人たちのために、上り下りのエスカレーターを作ってもらいたいです。 |